

海老名市立柏ヶ谷中学校 学校運営協議会 議事録
(令和6年度 第5回)

- 1 日時 令和7年2月18日(火) 13:30～15:30
- 2 場所 海老名市立柏ヶ谷中学校 第1会議室
- 3 出席委員 澁谷清美委員長、寺和彦委員、大貫直子委員、小宮洋子委員
※欠席者には書面にて承認を得る。

4 会議の内容

(1) 会長挨拶

澁谷委員長：厳しい寒さが続いている、インフルエンザ、コロナまだまだ注意が必要。
この1年間の反省を来年度に生かせるようにしていく。

(2) 学校長挨拶、学校の様子

小宮校長：今回の学校運営協議会、急遽参加できなかった方が多くなったが、来年度の学校運営についてご承認をいただく大切な機会なので、是非ご意見をいただきたい。学校としては先日までインフルエンザの欠席も多くなかったが、今週に入って増えてきた印象。明日から期末試験なので、嫌でない生徒にはマスクを配った。

(3) 次年度の学校運営に向けて

小宮校長：学校教育目標については大きな変更ではなく、文言をわかりやすくしたり、具体を示したりしていきたい。不登校対策として、スペシャルサポートエリアの設置と実践を次年度から進めたい。現在のトラストクラスは、人数がとても多い状況である。

澁谷委員長：家から出ることが大切だと思うので、そういう場所ができるのは、よいことではないか。

寺委員：トラストクラスでは同じような環境の生徒がいて話をしやすいというのを聞いたことがある。

澁谷委員長：不登校が右肩上がりで増えている。コロナの影響もあるのではないかと
思う。

大貫委員：1学期は30人くらい、2学期以降で40人くらい、不登校の生徒数が増えているのはショック。この不登校対策でいい方向に進んでほしいと思う。

小宮校長：1学期に計画、2学期に環境等の整備、3学期に新制度による支援を開始できればと考えている。

小宮校長：50周年記念事業について、式典はやるが、通年事業として実施し、行事に地域の方に参加していただくなど実行委員会の中で話が出ている。その中で、柏中型「学校応援団」を考えていて、卒業生や大学生などがその中心になって活動していくようになるとうい。

澁谷委員長：若い人たちにたくさん参加してもらえるとよい。

大貫委員：よい提案だと思う。

小宮校長：校務分掌図の修正については、現状のグループ制より、立ち話的に意見を出し合えたり、課題解決をスムーズに行えたりするようなグループ編成を考えている。学級副担任制については、ベテランの副担任が複数のクラスを持つイメージ。

澁谷委員長：担任の先生も話したり、相談できたりする人が身近にいるようになってよいのではないか。

小宮校長：修学旅行について、現2年生の広島修学旅行で25年になる。先日、学年職員、保護者代表でプロポーザルをした結果、現1年生は長崎修学旅行になった。

(4) 情報交換

寺委員：PTA 常置委員の人数を減らしたり、委員会を休会したりしていく。学区の小学校がそのような動きで進んでいるので、中学校でも同様となる。必要な場合は、ボランティアを募るなどしていくことで対応を考えている。

澁谷委員長：家庭での様子と、学校での様子が違うのが子ども。PTA の活動に参加することでそういうことが見られたりする。その機会が減ってしまうのは、もったいない。

大貫委員：4月に入って、どれくらいの方が PTA に加入してくれるか。心配である。

澁谷委員長：青健連の活動に中学生にお手伝いとして参加してほしい。日程を早めに伝えられるようにする。

小宮校長：今年度の学校運営協議会は今回で最後になります。1年間ご協力ありがとうございました。

(5) その他

・令和7年度第1回・・・令和7年5月22日（木）13:30